

新型コロナウイルスに対する抗体検査について

新型コロナワクチン接種の取り扱いに伴い、新型コロナウイルス抗体検査（自費検査）を希望者には行います。検査は採血するのみで、1項目 8,000 円、2項目 15,000 円(いずれも税込み)です。クレジットカードなどの取扱いはございません。ご希望のかたはお電話、受付でお申し出ください。なお現在の感染を判断する検査ではございませんので、2週間以内の発熱、感冒症状のある方はお控えください。結果は外来で説明または郵送も承ります。

●新型コロナウイルス抗体検査

SARS-CoV-2 抗体検査はウイルス内部の N タンパクを標的としており、新型コロナウイルスへの自然感染の既往を示すものと考えられています。感染からおよそ 2 週間以上経過すると陽性になります。過去の感染の指標となりますが、ごく最近や現在感染しているかの指標にはなり得ません(この場合 PCR 検査や抗原検査の適応となります)。抗体があることによりウイルスへの感染をどれだけ防御できるか、いつまで防御できるかははっきりとはわかっていません。

●新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の S (スパイク) タンパクに対する IgG 抗体検査

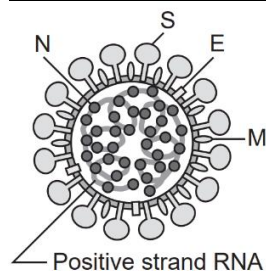
SARS-CoV-2 S-IgG 抗体検査は新型コロナウイルス表面にある S タンパクを標的としております。新型コロナワクチン(当院ではファイザー社の mRNA ワクチン)は S タンパクをターゲットとしており、ワクチン接種後に適切に免疫がついていれば本検査で陽性となります。なお、新型コロナウイルスの自然感染でも陽性になると考えられます。検査時期としては 2 回目のワクチン接種後の 2~4 週後が適当と考えます。ファイザー社およびモデルナ社の新型コロナワクチン(mRNA ワクチン)による感染予防効果は 95%前後と報告されていますが、長期的にいつまで免疫があるか、変異株に対する有効性は未知数です。

検査の使い分け方 (両者を行うことも可能です)

過去の感染を確認したい方は **SARS-CoV-2 抗体検査**

ワクチンの効果を確認したい方は **SARS-CoV-2 S-IgG 抗体検査**

予想される結果	SARS-CoV-2 抗体検査	SARS-CoV-2 S-IgG 抗体検査
自然感染	+	+
ワクチン接種後	-	+



新型コロナウイルスの構造 国立感染症研究所 HP より